

2018年2月4日 主日礼拝（洗礼式・誕生祝福式）

プレイズ

奏 楽

賛 美

讃美歌301番「山辺に向かいて」

（あなたは愛されるため生まれた）（なんと素晴らしい）

使徒信条

聖 書

①ローマ人への手紙 1章14～17節(p.233)

②マタイによる福音書 26章62～69節(p.46)

音 楽

原田恵姉・池田宏里兄

証 詞

新田悦子姉(ハンナ会)

メッセージ

①「私たちの生き方(シリーズ信仰・1)」

倉知契副牧師

②「侮辱に耐えたイエス様」 大川従道牧師

賛 美

「虫にも等しき者」(613番・献金)

頌 栄

「アーメン・主にハレルヤ！」アーメン

(江尻十九郎召天記念)

祝 禱

「だから、わたしはキリストのためならば、弱さと、侮辱と、
危機と、迫害と、行き詰まりとに甘んじよう。
なぜなら、わたしが弱い時にこそ、わたしは強いからである。」
(第二コリント十二の十)

【町田ニュース】

- ・ 先週は「新年・お正月大会」が祝福されました(大人21人、子供4人)。
- ・ 国際飢餓対策への募金は4,000円。House of Peace(バングラディッシュ)の毛布のため、9,389円捧げられました。コラムに感謝の言葉あり。
- ・ 午後、**ビジョンミーティング**あり。
- ・ 火曜日10時、「**ほっとママの会**」(牧師館)。講師は坂本眞貴子先生。
- ・ 今週も祈禱会を大切に(Y)。水曜は久保田伝道師、木曜朝は佐々木伝道師、金曜夜は原田補教師。
- ・ 土曜、午後4時半から**祈り会**。主の臨在溢れる祈り会です。
- ・ **日曜学校に協力できる方**、求めます。
- ・ 来週14時半は「**新春コンサート**」(Y)。入場無料。礼拝後、行きませんか。
- ・ 今年も宿題に従って、**聖書通読・Q.T.**しましょう。



畑の中の宝物

栄シャローム教会の小山英児先生が紹介してくださった、アジア最貧国のバングラディッシュにある「House of Peace」。クリスチャンの600人の子どもが共同生活をし、衣食と教育・職業訓練の支援を受けている。1月中旬、寒波が襲い、気温が3℃まで下がる中、毛布が緊急に必要なとの募金の要請があった。先週、この教会からも献金を送り、毛布が支給されたと感謝と写真が送られてきた。以下、理事長のアルバート先生からの感謝

「寒くて霧が深いバングラディッシュから温かいクリスチャンの挨拶を送ります。昨日、600名の子どもたちに毛布が配られ、子どもたちは毛布を得てとても喜んでいました。昨日、再び寒波が始まり、一日中、霧が深い状態でした。昨日は陽の光が射すことはありませんでした。皆さまの子どもたちに対する人道的支援を感謝します。皆、祝福されますように。神様の祝福がありますように。」

埼玉の熊谷から江尻幸子さんからお手紙が届いた。

「ハレルヤ、主の聖名を賛美します。平素のご無沙汰お許しください。こちら、半年ばかり体調が悪く、目も足も声も出ない状態です。でも『感謝せんかい』1,000回で恵まれ、主人のシャローム遺産で多くのヘルパーさん達と楽しく暮らしております。ハレルヤ。

2月6日は主人の召天記念日です。お祈りを宜しくお願い致します。おリンゴをみなさんで召しあがって下さい。教会の発展をお祈り致します。」

江尻十九郎兄は、5年前召された有名な日本画家。以前十九郎さんはクリスチャンの方に教会に誘われることがあっても「結構です。うちには仏教がありますから」と断っていた。ところが一緒に大和カルバリーのビデオを見るようになり、奥様が次々と不思議を体験するようになると、賛美を一緒に歌うようになり、牧師の話を聞きながら納得がいくと「しかり、しかり」と声を出して答えるようになっていった。そして町田カルバリーがスタートすると、ご主人が「俺も洗礼を受けようかな」と突然言い出され、2008年6月1日、町田カルバリー家の教会で、方子姉と一緒に第一号の受洗者として洗礼を受けた町カルの一員。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: マタイ23章～26章 Bコース: 出エジプト記34章～レビ記12章